

平成 2 7 年 1 月 2 3 日

平成 2 7 年 第 1 回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

平成 2 7 年 第 1 回 東 大 和 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

1. 日 時 平成27年 1 月23日（金曜日）午後 2 時00分～午後 2 時27分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第 6 ・ 7 会議室

3. 出席委員 1 番 鈴 木 敏 彦（委員長）

2 番 武 石 修一郎

3 番 岩 田 圭 子

4 番 藤 宮 志津子

5 番 真 如 昌 美（教育長）

4. 欠席委員 な し

5. 説明職員

学校教育部長 阿 部 晴 彦

社会教育部長 小 俣 学

学校教育部

参 事 兼 石 井 卓 之

学校教育課長 岩 本 尚 史

指 導 室 長

建 築 課 長 兼

教育施設担当

副 参 事

給 食 課 長 梶 川 義 夫

統括指導主事 小坂橋 悦 子

社会教育課長 村 上 敏 彰

中央公民館長 福 島 啓 二

中央図書館長 関 田 実千代

6. 書 記

庶 務 係 長 福 嶋 まゆ美

主 事 中 野 庸 平

○議事日程

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 教育長諸務報告

第 3 第 1 号議案 平成 27 年度東大和市学校給食事業計画及び平成 27 年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）

第 4 その他報告事項 （1）東大和市体育施設等指定管理者の構成団体名称等の変更による指定管理者名称の変更について
（2）東大和市体育施設等におけるネーミングライツ制度の導入について
（3）東大和市成人式について
（4）連合書き初め展について

◎開会の辞

○鈴木委員長 ただいまから平成27年第1回東大和市教育委員会定例会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○鈴木委員長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員は、岩田委員にお願いいたします。

◎日程第2 教育長諸務報告

○鈴木委員長 日程第2、教育長諸務報告を行います。
教育長。

○真如教育長 平成27年1月6日から平成27年1月21日までの教育長諸務報告を行います。

1月6日、火曜日、市長、副市長と教育委員の年頭懇談会に出席をいたしました。

その後、定例校長会に出席。

1月9日、金曜日、東京都教育長への新年の挨拶に伺いました。

その後、教育委員懇談会に出席。

1月11日、日曜日、東大和市消防出初式に出席をいたしました。

1月12日、月曜日、第61回東大和市成人式に出席をいたしました。

1月14日、水曜日、東京都市教育長会幹事会、定例会及び東京都教育委員会連絡会に出席をいたしました。

1月15日、木曜日、東京都市教育長会第2回企画委員会に出席をいたしました。
教育委員会の制度改革の各市の取組状況について話し合いました。

1月16日、金曜日、東京都多摩地区教育推進委員会合同部会に出席をいたしました。

1月17日、土曜日、第34回東大和市連合書き初め展を視察しました。

1月19日、月曜日、教育委員の学校訪問で第三中学校を訪問いたしました。

最後に、1月21日、水曜日、第九小学校の人権尊重教育推進校発表会に出席を

いたしました。

なお、昨日、1月22日、木曜日、第九小学校の大中勲校長が、東京都教育委員会職員表彰を受けられました。

以上です。

○鈴木委員長 教育長諸務報告が終わりました。

ただいまの報告について、ご質疑等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○鈴木委員長 教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 第1号議案 平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）

○鈴木委員長 日程第3、第1号議案 平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）について、本件を議題に供します。

議案の朗読をお願いいたします。

(書記朗読)

○鈴木委員長 説明をお願いいたします。

教育長。

○真如教育長 ただいま議題となりました第1号議案 平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）につきまして、提案理由及びその内容のご説明を申し上げます。

本件は、平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算を策定するに当たりまして、東大和市学校給食センター運営委員会規則第2条に基づき、東大和市学校給食センター運営委員会に諮問するものであります。

詳細につきましては、学校教育部長からご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○鈴木委員長 学校教育部長。

○阿部学校教育部長 それでは、詳細につきましてご説明いたします。

初めに、平成27年度東大和市学校給食事業計画案についてでございます。

資料の1ページをお開きください。

初めに、第1、学校給食法の目的であります、学校給食事業の前提となる学校給食法が定める目的を、ここに掲載しております。

次に、第2、学校給食事業の主旨であります、身体の発育期にある児童・生徒にバランスのとれた食事を提供し、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけさせるため、東大和市教育委員会の基本方針に基づき、学校給食事業を実施することとしております。

次に、第3、学校給食センターの稼働日であります、各学校において給食を行う日が選択できるよう、別表1によりまして年間202日を給食センターの稼働日としております。

次に、第4、年間給食日数であります、児童・生徒が学校で給食を食べる日数を、小学生1年生は186日、2年生から6年生までは192日、中学生は185日としております。このようなことから、各学校におきましては、この給食実施基準日数の範囲で給食を実施していくことになります。

次に、第5、栄養摂取基準及び食品構成であります、国で定めた別表2の学校給食摂取基準と別表3の学校給食の標準食品構成表を参考とし、栄養価の計算等を実施していくこととなります。

恐れ入りますが、2ページをお開きいただきたいと存じます。

次に、第6、給食費であります、1食当たりの基準額及び月額給食費は、前年度と同額でございます。

なお、資料を3ページ及び4ページにつけておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

続きまして、平成27年度東大和市学校給食会計予算案につきまして、ご説明をさせていただきます。

資料1ページをお開きいただきたいと思います。

まず、収入であります、科目1の給食費は、本年度予算額3億2,859万7,000円、2の繰越金は1,000円、3の諸収入は10万4,000円で、合計3億2,870万2,000円であります。前年度と比較いたしまして、822万円の減額でございます。

2ページをお開きください。

収入の事項別明細で、科目 1、給食費の 1、現年度給食費は、本年度予算額 3 億 2,618 万円で、説明の欄に、各学校及び給食センターの内訳を掲載してございます。

さらに、4 ページには、各学校の資料をつけてございますので、後ほどご覧いただきたいと思います。

2、過年度給食費であります。これは平成 25 年度及び 26 年度に発生した給食費の滞納分でございます。本年度の予算額は 241 万 7,000 円で、前年度と比較して 20 万 7,000 円の増となっております。

続きまして、科目 3、諸収入、1 の試食会代金は 10 万 3,000 円で、前年度と同人数で見込んでおります。

5 ページに給食センター分の給食費、過年度給食費、さらに試食会の代金の資料を掲載しております。

恐れ入りますが、1 ページにお戻りいただきたいと思います。

続きまして、支出でございます。

科目 1 の主食費であります。本年度予算額は 5,492 万 4,000 円で、前年度と比較いたしまして 336 万 3,000 円の減額、2 の副食費は 2 億 7,377 万 8,000 円で、前年度と比較いたしまして 485 万 7,000 円の減額であります。

合計で、本年度の予算額は 3 億 2,870 万 2,000 円で、前年度と比較いたしまして 822 万円の減額であります。

恐縮ですが 3 ページをご覧ください。

支出の事項別明細でございます。

科目 1、主食費の右側の説明欄をご覧ください。

パンと米であります。米飯は現在、約 2 日に 1 回以上の割合で実施しております。パンは、週 1 回から 2 回実施しております。

科目 2、副食費であります。うどん等の麺類は、1 の小麦粉類に含まれております。12 の飲用牛乳は 200 ミリリットルの紙パックでございます。14、緑黄色野菜及び 15、その他の野菜につきましては、市内の生産者の協力を得て、地場野菜を積極的に取り入れております。ニンジンやジャガイモ、大根、里芋、コマツナ、キャベツなどを、生産の時期に合わせて 27 年度も使用していきたいと考えております。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○鈴木委員長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

では、1つ。収入も支出も比較するとそれぞれ減額になっておりますけれども、これは児童・生徒数減でしょうか。

給食課長。

○梶川給食課長 本年度と昨年度の減でございますが、こちらが、1ページにございますが、820万余の額でございます。こちらにつきましては、主に児童・生徒数の減、167人の分でございます。あとほかに、それに伴いまして教職員の数が若干減りますので、それを加味した額でございます。

以上でございます。

○鈴木委員長 わかりました。

ほかございませんか。

(発言する者なし)

○鈴木委員長 質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第3、第1号議案 平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木委員長 ご異議なしと認め、第1号議案 平成27年度東大和市学校給食事業計画及び平成27年度東大和市学校給食会計予算について（諮問）について、本件を承認と決めます。

◎日程第4 その他報告事項

○鈴木委員長 日程第4、その他報告事項を行います。

報告事項1、東大和市体育施設等指定管理者の構成団体名称等の変更による指定管理者名称の変更について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○村上社会教育課長 それでは、その他報告事項1、東大和市体育施設等指定管理者の構成団体名称等の変更による指定管理者名称の変更について、ご報告させていただきます。

資料1をご覧ください。

本年4月1日から平成32年3月31日までの間、東大和市体育施設等の指定管理者につきましては、平成26年第3回東大和市議会におきまして、ロンド・スポーツ城西企業共同事業体とすることが可決をされました。その後、平成26年11月1日付で、構成団体の株式会社城西企業が、「株式会社ジェイレック」と名称を変更して、また住所につきましても、末尾にある「2階」の文字が消えましたことから、指定管理者名称につきましても、「ロンド・スポーツジェイレック共同事業体」に変更するものでございます。

なお、この変更に伴いまして、新たに追加する手続等はございませんので、4月1日に向けて、今後5年間の基本協定あるいは27年度の年度協定の締結に向けて準備を進めてまいります。

以上でございます。

○鈴木委員長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○鈴木委員長 質疑を終了いたします。

報告事項2、東大和市体育施設等におけるネーミングライツ制度の導入について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○村上社会教育課長 それでは、その他報告事項2、東大和市体育施設等におけるネーミングライツ制度の導入について、ご報告をさせていただきます。

資料2の東大和市体育施設等におけるネーミングライツ実施概要をご覧ください。

ネーミングライツ制度につきましては、市が所有施設の名称につきまして、愛称等の命名権を企業側に売買する仕組みでございまして、市側にとっては新たな歳入の確保が図られること、また企業側にとりましては効果的な広告媒体としての活用や、企業としての社会貢献が図られることから、双方にとってメリットがある仕組みでございます。

2の経過でございますが、平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間は、先ほど申し上げましたように市の体育施設等は、新たな指定管理者の管理となります。これにあわせまして、ネーミングライツ制度を導入するものでござ

います。

3番の概要でございますが、市民体育館や市民プールなど、指定管理者の管理となる5施設を一括でネーミングライツ・パートナーを募集するものでございます。

(2)の協定の期間につきましては、平成27年10月1日から平成32年3月31日までの4年6箇月でございます。

(4)の希望命名権料につきましては、5施設一括で100万円以上となっております。また、ネーミングライツ・パートナーの選定に当たっては、公正を期するため公募をすることとして、3月1日の市報及びホームページで募集要項等をお知らせさせていただきます。

なお、裏面には、ネーミングライツの目的や、(3)には近隣市での取組状況等を記載しておりますので、後ほどご覧をいただきたいと思います。

また、この事業につきましては、企画財政部行政管理課が担当になって進めてまいります。また、市内の体育施設等を所管する部署が私ども社会教育課でございますので、本日は私のほうから概要につきましてご報告をさせていただきました。

以上でございます。

○鈴木委員長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

1点、お願いします。

これだけの期間で、これだけの金額で公募した場合に、来てくれるという見通しですか。

社会教育課長。

○村上社会教育課長 裏面をご覧くださいますと、いくつかの街では応募がなかったという事例がございます。しかしながら行政管理課が理事者とも十分調整を図った中で、応募のあった他市の事例や駅に近いなどの立地条件等を総合的に判断し、5施設で100万円程度ということであれば応募があるのではないかという考え方によりまして、この制度を導入しようということでございます。

以上でございます。

○鈴木委員長 わかりました。

質疑を終了いたします。

報告事項3、東大和市成人式について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○村上社会教育課長 それでは、その他報告3、第61回東大和市成人式の参加者について、ご報告させていただきます。

資料3をご覧ください。

1月12日の当日は、天候にも恵まれまして、多くの新成人の皆さんに式典へのご参加をいただきました。また、教育委員の皆さまにも、成人式へのご臨席を賜りまして、まことにありがとうございます。成人式の参加者につきましては、お手元の資料のとおり案内状の発送者数は総勢871人、うち市内が860人、市外が11人でございます。そのうち、当日の参加者数につきましては601人でありまして、内訳といたしますと市内が571人、市外が30人となっております。出席率につきましては、全体で69.0%となっております、前年比、右から2つ目ですね、前年比全体といたしますと1.8ポイントのアップとなっております。

参考までに、下段には前年の数字を掲載させていただきました。

以上、簡単でございますが、第61回東大和市成人式の参加者についてご報告させていただきます。

以上でございます。

○鈴木委員長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

では、また1点、お願いします。

新成人で、市外に住んでいる人にはがきを、11人、出したということですよね。これは市外に住民登録してある人、そして11枚のはがきに対して30人が、市外の人がいらっしゃったというのは、これはどういう関係でしょうか。

社会教育課長。

○村上社会教育課長 成人式のはがきにつきましては、基本的に市内の方で住民票がある方にお送りさせていただいてございます。学校が他県であったりとか、それで住民票を移された方が、あるいはその親御さんが、ぜひその案内状のはがきが欲しいという方から、お電話をいただいた場合、こういった方には案内状を差し上げてございます。そういう方が11人いらっしゃったという形でございます。

なお、はがき等がなくても、当日、来ていただいて受け付けをしていただければ、市外で、今、住民票は市外にあるけれども、市内の成人式に参加したいという方は式典に参加できますので、そういった形で、そういう方が合わせて30人い

らっしゃったという形で、ご理解いただければと思います。

以上でございます。

○鈴木委員長 今年の成人式ですけれども、市民の方からも私のほうに反響があったのですけれども、とても整然と行われて、良い成人式だった、東大和市の成人式は年々良い方向に向かっていて、今年が一番良かったのではないか、お褒めの言葉をいただきました。報告しておきます。

質疑を終了いたします。

報告事項４、連合書き初め展について、本件の報告をお願いいたします。

統括指導主事。

○小板橋統括指導主事 第34回東大和市立小・中学校連合書き初め展について、ご報告をいたします。

資料その他報告（４）平成26年度連合書き初め展「来場者数」調べをご覧ください。

例年、公民館ホールをお借りして、そちらで連合書き初め展を開催していましたが、今年度は工事中ということもございまして、第二小学校の体育館をお借りして、１月17日、土曜日、１月18日、日曜日の２日間、開催をいたしました。

１月17日の土曜日、来場者数、子どもが532人、大人が957人、合計が1,489人の参加をいただきました。１月18日の日曜日には、子どもが596人、大人が1,210人、合計1,806人のご参加をいただきました。合計いたしますと、２日間の来場者数の合計は3,295人となりました。昨年の来場者数と比べますと、151人マイナスではございますが、２年連続して3,000人以上のご参加をいただくという、大変市民の方にも、多くの方に見ていただくことができました。

なお、会場には、友好都市でございます喜多方市の小中学生の作品、そして市内の都立高等学校、東大和高校と東大和南高校の生徒の作品も、あわせて展示をさせていただきました。

委員の皆さまにもご参加いただき、ありがとうございました。

なお、市民の皆さまからいただいたアンケートには、本当に皆すばらしかった、力強く若々しい文字に感動したなど、大変良い作品であったというアンケートをいただきました。

来年は、公民館ホールも改修が終わりますので、また会場を公民館のほうに戻しまして、開催をしてまいりたいと思います。

報告は以上でございます。

○鈴木委員長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

では、私のほうから感想を1点ですけれども、毎年、見せていただいていますけれども、今年、特に強く感じたのは、会場の受付、各学校の当番の教員が行っているかと思いますが、私が行ったときには2人の教員が、入場するときにはみんな向こうから声かけてくれて、「こんにちは、こんにちは」って言ってくれて、学校の行事というのは敷居が高いという感じが昔からあるのですけれども、教員が非常にやわらかに、近づいた感じを受けて、とても好感が持てました。

この点は、昨日の九小の人権尊重教育推進校発表などの研究会もそうですけれども、あるいはその前の中学校の学校訪問もそうでしたけれども、教員の来客者に対する対応が非常に、随分良くなりましたね。これは、とても市民に良い印象を与えるし、市民の印象が良くなって、学校に対する協力も多くなるのではないかと思って、学校と市民が近づいているなど、学校も努力しているなどということを感じましたので、ちょっと申し上げました。

質疑を終了いたします。

これで、その他報告事項を終了いたします。

◎閉会の辞

○鈴木委員長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもって、平成27年第1回東大和市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後 2時27分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会委員長 鈴木 敏彦

会 議 録 署 名 委 員 岩田 圭子